

令和元年度 日光国立公園戦場ヶ原周回線道路（歩道）の利用者数について

環境省日光国立公園管理事務所では、日光国立公園の戦場ヶ原周回線道路（歩道）の利用者数を把握するため、4箇所（赤沼分岐・北戦場ヶ原・湯滝・小田代原）ある入口のうち2箇所（赤沼分岐・北戦場ヶ原）に登山者カウンターを設置して利用者数（カウンター前を通過した回数）の自動計測を行っています。

この度、令和元年度のカウント数の調査結果を取りまとめましたのでお知らせします。

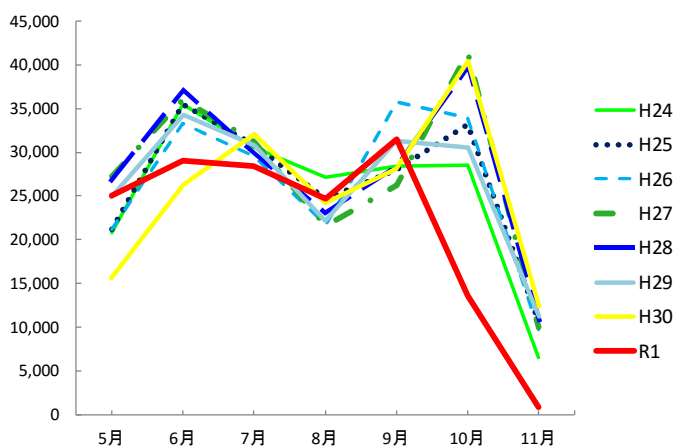
【1】利用者数

令和元年度日光国立公園の戦場ヶ原周回線道路（歩道）赤沼分岐の5月から11月の利用者数は153,323（対前年度比14.4%減）、北戦場ヶ原の利用者数は30,275人（対前年度比2.8%減）でした。2箇所の合計数は183,598人（対前年度比12.7%減）でした。

利用者数の減少は、10月12日の台風19号被害による赤沼分岐の登山者カウンター前の歩道の通行止め、また、北戦場ヶ原においては、機器の不具合により7月の約1ヶ月分のデータ回収ができなかったことと8月のクマ出没対策による5日間程度の歩道の通行止めが要因となっていると推測されます。

	H24	H25※1	H26	H27	H28	H29	H30※2	R1※3
赤沼分岐	177,466	184,036	185,220	193,721	195,732	185,109	179,159	153,323
北戦場ヶ原	28,356	28,517	25,492	26,383	30,604	29,824	31,160	30,275

赤沼分岐登山者カウンターによる月別利用者数【単位：人】

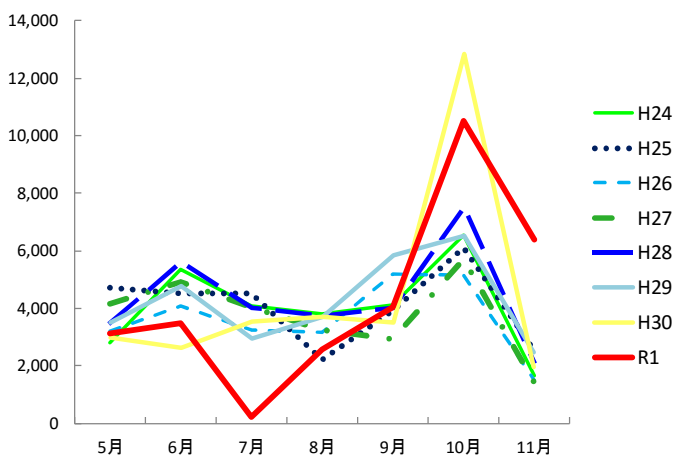


※1 H25 北戦場ヶ原の8月の利用者数は、ササが障害となり、カウンターのセンターが正しく作動しなかったことにより少ない値となったと考えられます。

※2 H30 北戦場ヶ原の6月の利用者数の減少は、カウンターのセンターが作動しなかったことが要因として考えられます。（H29年度から推測すると、600人程度です。）

北戦場ヶ原の10月の利用者数が例年より増加した要因は、台風被害の影響により、小滝-小田代分岐間で通行止めが生じ（10/1～10/13）、北戦場ヶ原方面に利用者が迂回したことが考えられます。

北戦場ヶ原登山者カウンターによる月別利用者数【単位：人】



※3 R1 赤沼分岐の10～11月の利用者数の減少は、台風被害の影響（10/12）で木道が破損し、赤沼のカウンター前の区間が通行止めとなったことが要因であると考えられます。

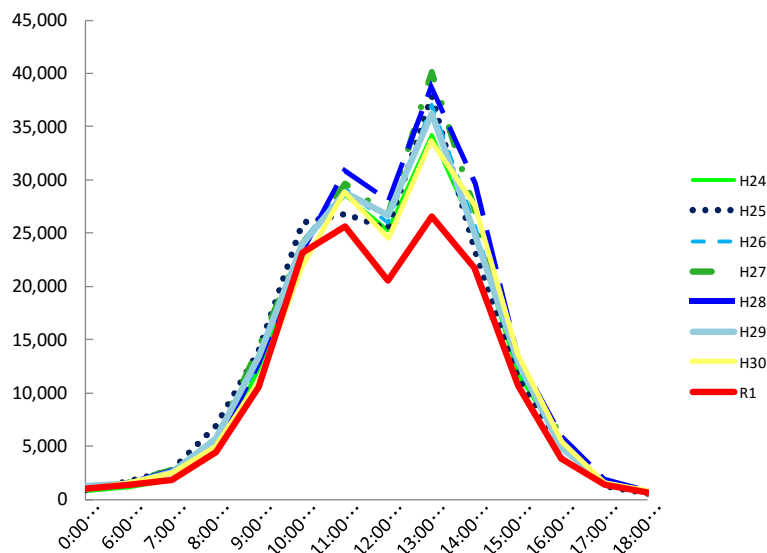
北戦場ヶ原の利用者数は、7月に機器の不具合により約1ヶ月分（7/4～8/1）データが回収できなかったこと、また、8月にツキノワグマ出没対策により通行止めとなったこと（8/6～8/10）、さらに、台風被害により赤沼側の歩道が通行止めとなったことによる北戦場ヶ原方面の利用の増加が影響していると考えられます。

【2】時間帯別利用状況

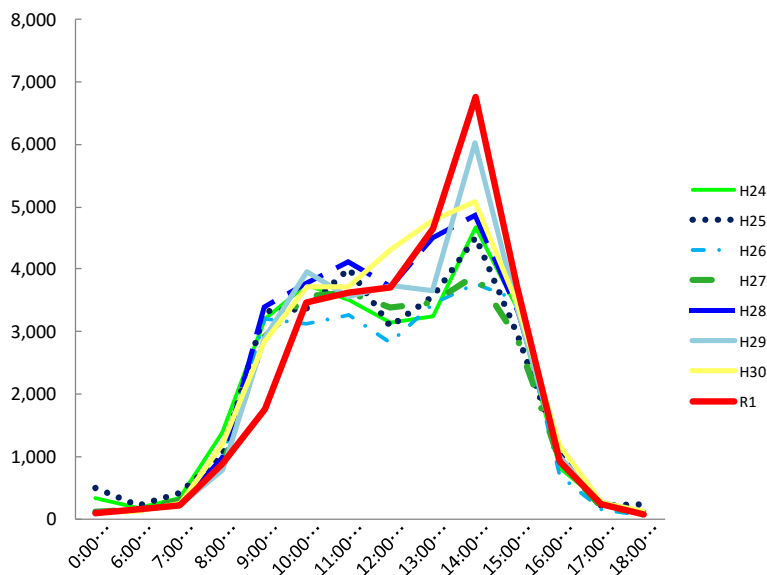
利用者が最も多い時間帯は例年通り、赤沼分岐が13時～14時となり、北戦場ヶ原が14時～15時でした。赤沼分岐の利用者数は、午前中は時間の経過とともに増加し、12時～13時のお昼休憩時間となる時間帯に一端減少し、その後13時～14時にピークとなる傾向がみられました。一方、北戦場ヶ原の利用者数は、午前中は時間の経過とともに増加してピークの14時～15時となり、その後減少していく傾向となりました。

	0:00 ～ 6:00	6:00 ～ 7:00	7:00 ～ 8:00	8:00 ～ 9:00	9:00 ～ 10:00	10:00 ～ 11:00	11:00 ～ 12:00	12:00 ～ 13:00	13:00 ～ 14:00	14:00 ～ 15:00	15:00 ～ 16:00	16:00 ～ 17:00	17:00 ～ 18:00	18:00 ～ 24:00	計
赤沼分岐	1,038	1,333	1,811	4,425	10,512	23,162	25,596	20,564	26,585	21,720	10,696	3,899	1,368	614	153,323
北戦場ヶ原	92	157	224	877	1,768	3,473	3,619	3,704	4,644	6,761	3,718	913	244	81	30,275

赤沼分岐登山者カウンター時間帯別利用者数【単位:人】



北戦場登山者カウンター時間帯別利用者数【単位:人】



登山者カウンター位置図

